



# 134年の歴史に幕 立小野小学校閉校式

本年度から、野方小学校に統合された立小野小学校の閉校式が、3月20日（金）に開催され、地元住民や関東などから卒業生が駆けつけ、134年の歴史に幕をおろしました。

閉校式では、PTAを代表して中島修さんが「たくさんの方の協力で閉校式を迎えることができました。子ども達は地域の人の優しさで、大自然の中でのびのびと成長してくれました。立小野小学校、本当にありがとうございました。」と話され、最後の校長となった米澤敬昭校長は「母校がなくなることは本当に寂しいことですが、校歌の『高くはばたけ立小野小学校』のように、立小野魂を忘れず頑張ってください。」と話されました。

その後、記念式典を主催したのは、地元住民やPTAで構成する立小野小学校閉校記念事業実行委員会です。平成20年6月に設立され、企画から運営までを行い、募金活動などを行いながら当日を迎えました。

お別れの会は、児童らによる太鼓や楽器演奏、地域住民による鐘踊り、八月踊りなどが披露され、会場を大いに盛り上げ、多くの拍手が送られていました。



▲校歌を歌う在校生7人



▲多くの方が閉校式に駆けつけた



▲先生と一緒に ...!



▲報道のインタビューに答える校長



▲立小野伝統芸能『鐘踊り』



▲自分の写真を探す卒業生達



▲思い出話に花を咲かす卒業生



▲立小野小伝統の花いっぱい運動



▲八月踊りで会場を沸かす



▲閉校記念式典を企画・立案・運営した立小野小学校閉校記念事業実行委員会の皆さん